



園のたより 12月号

敬愛クレヨン保育園
令和7年11月28日
www.keiaigakuen.com



きょうは たのしい おもちつき
ぺったんぺったんぺったんこ
まるめてまるめておだいふく
きなこもちもおいしいよ
それぺったんぺったんぺったんこ

赤や黄、オレンジなどの色とりどりの紅葉と澄み渡る青空のコントラストがとても美しい季節です。お天気の良い日には近くの公園はもちろん、ちょっと足を伸ばして甲州街道のイチヨウ並木を眺めたり、園バスに乗って自然体験に出かけたりと、この時期ならではの自然を満喫しています。

早いもので、今年も残すところあと1か月となりました。“おもちつき会”や“クリスマスパーティー”と様々な行事や活動に参加し、また、毎日のおいしい食事やおやつも楽しみながら、12月も元気に過ごしてまいります。

朝や夕方は特に寒さが厳しくなってきましたので、ご家庭と連絡を取り合いながらお子さまが元気に過ごせますよう、体調を整えてまいりましょう。



Enjoy食育



～匂っておいしいね！匂を知ってみんな元気！～

今月の匂の食材は【れんこん・さといも・ごぼう】です。匂の食材を持って、栄養士がクラスにお話にいきます。どんな特徴があるかを聞いたり、においを嗅いだり、触れたり、観察画をしたりします。匂の食材に興味を持ち、おいしく食べて元気な体づくりを心掛けてまいります。



車で送迎の皆様へ ～お詫びとおねがい～

お迎えの際17:30～18:00の駐車場が大変混雑し、ご迷惑をお掛けしております。保育園では速やかな送迎ができるよう十分に気を付けてまいります。また、園舎となりの駐車場が空き次第お借りしたい旨を引き続き管理会社にお伝えしていきます。お家の皆様には、お迎え後はスムーズな出庫のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

*12月の予定は『さくらdays』の「カレンダー」をご覧ください。

*12月29日(月)～1月3日(土)の年末年始は休園とさせていただきます。



おもちつき会



12月11日はおもちつき会です。パティオで蒸したもち米を本物の臼と杵でついてみんなでおもちつきにチャレンジします。

日本の伝統“おもちつき”をみなさんで楽しみましょう。

クリスマス会



12月24日はクリスマス会です。この日は一日中クリスマス会を楽しみます！！

保育園のお友だちみんなでホールに集まって、“ブラックシアター”をみたり、保育者の奏でる演奏を聴いたりして楽しく過ごします。今年はどんなサンタクロースが登場するのでしょうか・・・

お食事はクレヨンキッチンの先生たちが心をこめて作る、クリスマススペシャルランチを各クラスでいただきます。

おやつは“スペシャルなケーキ”をおいしくいただきます。今から楽しみですね。

11月1日より新しく常勤職員として入職されました職員を紹介します。

看護師：並木 夏美

どうぞよろしくお願い致します。

令和7年度 第13回 『もものつどい』のお知らせ

今年度の『もものつどい』～表現発表会～は、2クラスごとの保護者観覧とし、入れ替え制で行います。

お子さま達は音楽遊びや劇遊び、リズム表現や歌など、お友だちと一緒に表現することの楽しさや喜びを感じながら、日々の保育の中で“自分らしさ”を思い切り発揮して下さっています。

『もものつどい』がおひとりおひとりの成長を感じることができる1日となりますよう、現在様々な準備を進めています。詳細につきましては後日お知らせ致します。どうぞお楽しみになさって下さい。

- 日にち・・・1月24日（土）
- 時間・・・9：00～12：30
- 場所・・・敬愛クレヨン保育園 「クレヨンホール」
- 内容・・・2歳児・3歳児・4歳児・5歳児によります表現発表会



豊かな感性・表現力

敬愛学園では『表現教育リーディングチーム』を作り、メンバーが講師となり実技研修を行っています。今年度は「表現豊かな保育者から、子どもの表現力は花開く」～アクション大きくテンション高く～のテーマのもと、たくさんの表現活動を学び、実践し、保育を豊かに展開できるよう取り組んでいます。

乳幼児は、手足・体の動きをコントロールする力はまだ未熟です。しかし目・鼻・耳・口・肌から受ける情報には非常に敏感でそこから受ける感情は、大人以上に大きく豊かです。それを感性というのでしょうか。そんなお子さまの中に広がる豊かな感性の表出に気づき、そのお子さまなりの表現として周りの大人は「素敵！」「それがいい！」と豊かな表現力を持って微笑み返していくことが大切です。日々の保育やもものつどい等の表現発表の場の中で、お子さまのありのままの姿を受け止め、共感していくことでお子さま達の豊かな感性・表現力が育まれていきます。今後もお子さまが主体的に伸び伸びと育っていける環境をつくり、お家の方と共に、お子さまの成長を喜び合えるようにしてまいります。